

# 以身伝しんぶん

# 嗅覚、味覚で楽しむ

## 自分だけの香り



### イベント詳細

「自分だけの“香り”をつくらう」

嗅覚から、美を味わうひととき。

案内人：香老舗 松栄堂、NO-MA学芸員

日時：9月29日（土）13：30～15：30

集合：NO-MA

定員：15名（要予約）

参加費：観覧料

9月29日（土）、自分だけの匂い香作りを体験するワークショップが開催された。“ボーダレス・エリア近江八幡”をみんなで作るプロジェクトのキーワードの一つ、「創る」を体験するプログラムである。

まずは香老舗松栄堂の方による、香りのレクチャーからスタート。漢方薬や香辛料にも使われている原料は全て植物性で、木の皮、葉っぱ、花のつぼみなど、香る部分はそれぞれの植物により異なる。

今回は、それらの原料がタブレット型に濃縮されたものを一人15粒選び、ブレンドして好みの香りを作った。

各自、好きな15粒を選び、混ぜてみる。自然と隣の人も言葉を交わしながら、お互いの匂い香に鼻を近づけてみたり、タブレットを入れ替えてはまた嗅いだりして、みな真剣そのものだった。最後にお気に入りの巾着袋に入れたら、できあがり。

たった一日の体験から、一年間も楽しみが持続する自分だけの匂い袋が完成した。

（記者 畑）

## 清純なおいに つつまれて…

「五感で楽しむ以“身”伝心」。本日のイベントのテーマは「嗅ぐ」。オーブンアトリエ「自分だけの香りを作ろう」は、明日にも台風接近というあいにくの空模様の中を、十名余りの参加者が集まった。

シックな色合いのパステルのように見えるこれは、香りのタブレット。ちよつと大きめのラムネのような手ざわりで、色ごとに、ラベンダー、桂皮、丁子、藿香・甘松、竜腦の香りが付いている。これに仕上げA、Bを加えた7種類を、全部で15個となるように各自が調合する。

これを3個、こっちは2個にしようかな、アクセントにこれも1個。で、嗅いでみる。あー、いい香り！繰り返し返すうちに、鼻はすっかり飽和状態。でも、やつと決めた15個を、よく混ぜて、かわいい縮緬地の巾着に納めたら、ついに「わ

## 自分だけの香りを詰め込んだ袋を持ち帰り



今回の展覧会「以“身”伝心」の関連イベントとして、9月29日（土）地元の会場で、オリジナルの匂い香をつくるワークショップが開催されました。

香老舗 松栄堂さん案内のもと原料となる、香の種類と特徴のお話があり、早速参加者が自分だけの香りづくりに臨みました。私も参加者の一人としてワイワイ楽しく、自分だけの香りを完成させました。最後に巾着に香り袋を封じて、私だけの香りがほのかにたただいはじめました。

（記者 久保）

## 展覧会后、お抹茶で一服

ただけの匂い袋」の完成！清浄な香りに包まれ、皆さんの表情が華やいで見えた。

（記者 辻純）



野点のお抹茶とお菓子。青空の下、心が和みます。

### イベント詳細「再現・八幡堀お茶会」

お茶をたてるのは、元八幡堀を守る会事務局長で、

八幡堀お茶会を開催されてきた西村美恵子さん。

先着30名様においしいお茶とお菓子を無料でご提供いたしました。

実施日：①9月23日（日）②10月28日（日）

「以“身”伝心からだから始める」期間中初の日曜日、第二会場であるボーダレス・アートミュージアムNO-MAの門のくぐろうとして、まっ先に目飛び込んできたのは和菓子とお抹茶。美術館とお抹茶？見たことのない組み合わせだ。着物姿のお抹茶の先生西村美恵子さんはじめ、数名のお弟子さんが点てたお抹茶。観覧の後に、それをほつこりと楽しむ来場者たち。期間中2回開催される「縁側カフェ」という催しでの「コマだ。本展を味覚でも味わってみてはいかがだろうか。」

（記者 相馬）



お茶を振舞う西村さん



ボーダレス・エリア記者クラブInstagramアカウントはこちら  
[https://www.instagram.com/borderless\\_area\\_kisya\\_club](https://www.instagram.com/borderless_area_kisya_club)